

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 青森県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	中部上北広域事業組合	公立七戸病院	20
-	つくしが丘病院	3	一部事務組合下北医療センター	むつ総合病院	21
青森市	青森市民病院	4	一部事務組合下北医療センター	国保大間病院	22
青森市	浪岡病院	5	一部事務組合下北医療センター	むつリハビリテーション病院	23
弘前市	市立病院	6	北部上北広域事務組合	公立野辺地病院	24
八戸市	八戸市民病院	7	つがる西北五広域連合	つがる総合病院	25
黒石市	国保黒石病院	8	つがる西北五広域連合	かなぎ病院	26
十和田市	中央病院	9	つがる西北五広域連合	鱒ヶ沢病院	27
三沢市	市立病院	10			
平内町	国保平内中央病院	11			
外ヶ浜町	外ヶ浜中央病院	12			
大鰐町	町立大鰐病院	13			
板柳町	国保板柳中央病院	14			
六戸町	国保病院	15			
おいらせ町	国民健康保険おいらせ病院	16			
三戸町	国保三戸中央病院	17			
五戸町	国保五戸総合病院	18			
南部町	国民健康保険南部町医療センター	19			

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名					
病院名 中央病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	59,131 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	579	77.5	70.9	72.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	5	25.2	2.5	26.5
計	584	77.1	70.4	71.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	11.9	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,237,984	
決算規模(千円)	691,728,176	
標準財政規模(千円)	382,634,998	
財政力指数	0.36141	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	58.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	30,646,016			
1 経常収益	30,646,016			
(1) 医業収益	27,335,499			
(うち修正医業収益)	26,821,539			
入院収益	16,701,820			
外来収益	9,925,429			
診療収入計	26,627,249			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	708,250			
(うち他会計負担金)	513,960			
(2) 医業外収益	3,310,517			
(うち国・都道府県補助金)	57,602			
(うち他会計補助・負担金)	1,960,559			
(うち長期前受金戻入)	966,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	33,303,921			
2 経常費用	33,303,921			
(1) 医業費用	31,283,500			
職員給与費	12,923,511	47.3	60.8	53.3
材料費	11,831,434	43.3	27.1	33.0
(うち薬品費)	7,205,609	26.4	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,482,857	16.4	11.8	14.1
減価償却費	2,036,145	7.4	8.6	7.4
経費	4,354,647	15.9	22.0	17.2
(うち委託料)	1,787,953	6.5	11.8	10.2
研究研修費	114,525			
資産減耗費	23,238			
(2) 医業外費用	2,020,421			
(うち支払利息)	46,668	0.2	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-2,657,905			
純損益	-2,657,905			
累積欠損金	2,657,905			
経常収支比率	92.0		93.0	94.3
医業収支比率	87.4		83.9	89.6
修正医業収支比率	85.7		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	84.6		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,817,090
1 固定資産	16,277,068
(1) 有形固定資産	15,024,228
(2) 無形固定資産	303,136
(3) 投資その他の資産	949,704
2 流動資産	15,540,022
(1) 現金及び預金	10,005,445
(2) 未収金及び未収収益	5,107,952
(3) 貸倒引当金()	23,652
(4) 貯蔵品	450,277
3 繰延資産	-
負債合計	22,937,912
1 固定負債	14,783,330
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,401,373
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,100,000
(5) 引当金	3,601,801
(6) リース債務	680,156
2 流動負債	5,690,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	818,996
(6) リース債務	492,516
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,889,179
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,463,664
(1) 長期前受金	18,242,895
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,779,231
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,879,178
1 本金	8,104,768
2 剰余金	774,410
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	774,410
負債・資本合計	31,817,090
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,199,073	2,474,519
資本勘定繰入	796,130	980,549
計	2,995,203	3,455,068

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名					
病院名 つくしが丘病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,059 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	災		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神科病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	230	41.5	41.6	44.7
感染症	-	-	-	-
計	230	41.5	41.6	44.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,237,984	
決算規模(千円)	691,728,176	
標準財政規模(千円)	382,634,998	
財政力指数	0.36141	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	58.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,683,376			
1 経常収益	1,683,376			
(1) 医業収益	1,014,131			
(うち修正医業収益)	987,533			
入院収益	636,047			
外来収益	301,729			
診療収入計	937,776			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	76,355			
(うち他会計負担金)	26,598			
(2) 医業外収益	669,245			
(うち国・都道府県補助金)	859			
(うち他会計補助・負担金)	505,104			
(うち長期前受金戻入)	152,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,827,330			
2 経常費用	1,827,330			
(1) 医業費用	1,773,613			
職員給与費	1,106,000	109.1	60.8	108.5
材料費	167,550	16.5	27.1	9.4
(うち薬品費)	145,511	14.3	14.8	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,039	2.2	11.8	1.4
減価償却費	153,134	15.1	8.6	12.6
経費	343,111	33.8	22.0	34.8
(うち委託料)	173,177	17.1	11.8	15.4
研究研修費	3,401			
資産減耗費	417			
(2) 医業外費用	53,717			
(うち支払利息)	439	-	0.9	2.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-143,954			
純損益	-143,954			
累積欠損金	143,954			
経常収支比率	92.1		93.0	95.5
医業収支比率	57.2		83.9	60.3
修正医業収支比率	55.7		81.0	57.7
他会計繰入金対経常収益比率	31.6		12.2	35.6
他会計繰入金対医業収益比率	52.4		14.3	58.4
他会計繰入金対総収益比率	31.6		12.3	35.3
実質収益対経常費用比率	63.0		81.6	61.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	31,817,090
1 固定資産	16,277,068
(1) 有形固定資産	15,024,228
(2) 無形固定資産	303,136
(3) 投資その他の資産	949,704
2 流動資産	15,540,022
(1) 現金及び預金	10,005,445
(2) 未収金及び未収収益	5,107,952
(3) 貸倒引当金()	23,652
(4) 貯蔵品	450,277
3 繰延資産	-
負債合計	22,937,912
1 固定負債	14,783,330
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,401,373
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,100,000
(5) 引当金	3,601,801
(6) リース債務	680,156
2 流動負債	5,690,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280,281
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	818,996
(6) リース債務	492,516
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,889,179
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,463,664
(1) 長期前受金	18,242,895
(2) 長期前受金収益化累計額()	15,779,231
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	8,879,178
1 本金	8,104,768
2 剰余金	774,410
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	774,410
負債・資本合計	31,817,090
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	531,702	531,702
資本勘定繰入	16,450	32,900
計	548,152	564,602

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名		青森市			
病院名		青森市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,310 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	459	52.1	50.8	51.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	459	52.1	50.8	51.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.0	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	135,601,470	
標準財政規模(千円)	70,088,211	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	81.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,262,270			
1 経常収益	9,962,232			
(1) 医業収益	8,679,293			
(うち修正医業収益)	8,210,267			
入院収益	5,923,970			
外来収益	2,117,521			
診療収入計	8,041,491			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	637,802			
(うち他会計負担金)	469,026			
(2) 医業外収益	1,282,939			
(うち国・都道府県補助金)	8,830			
(うち他会計補助・負担金)	903,979			
(うち長期前受金戻入)	307,564			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	300,038			
(うち他会計繰入金)	300,000			
総費用	11,325,906			
2 経常費用	11,325,906			
(1) 医業費用	10,786,960			
職員給与費	5,546,389	63.9	60.8	58.1
材料費	2,399,304	27.6	27.1	29.1
(うち薬品費)	981,539	11.3	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,417,408	16.3	11.8	12.7
減価償却費	756,389	8.7	8.6	8.1
経費	2,022,268	23.3	22.0	18.7
(うち委託料)	1,200,247	13.8	11.8	10.4
研究研修費	41,476			
資産減耗費	21,134			
(2) 医業外費用	538,946			
(うち支払利息)	4,949	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,363,674			
純損益	-1,063,636			
累積欠損金	6,112,519			
経常収支比率	88.0		93.0	93.4
医業収支比率	80.5		83.9	87.3
修正医業収支比率	76.1		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	75.8		81.6	84.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,485,339
1 固定資産	8,253,307
(1) 有形固定資産	7,700,582
(2) 無形固定資産	240
(3) 投資その他の資産	552,485
2 流動資産	2,232,032
(1) 現金及び預金	638,745
(2) 未収金及び未収収益	1,494,518
(3) 貸倒引当金()	8,370
(4) 貯蔵品	107,139
3 繰延資産	-
負債合計	11,880,349
1 固定負債	7,420,495
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,288,939
(2) その他の企業債	313,288
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,078,838
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,126,354
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	630,795
(2) その他の企業債	30,986
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	421,773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	958,371
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	333,500
(1) 長期前受金	5,235,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,902,490
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,395,010
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-7,417,251
(1) 資本剰余金	28,313
(2) 利益剰余金	-7,445,564
負債・資本合計	10,485,339
不良債務	1,263,527
実質資金不足額	1,263,527
資本不足額()	1,395,010
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,061,510
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	762,340	1,673,005
資本勘定繰入	300,202	300,202
計	1,062,542	1,973,207

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,263,527	13.9
令和5年度	362,897	4.1
令和4年度	73,085	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,232,541
健全化法上の資金不足比率(%)	13.5
地財法上の資金不足額(千円)	1,576,815
地財法上の資金不足比率(%)	17.3

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 青森県
市町村・組合名	青森市			
病院名	浪岡病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	4,024 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	7	指定病院の状況	救	
許可公営企業	許可	看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	35	35.3	50.7	37.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	35.3	50.7	37.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	20.6	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	275,192	
決算規模(千円)	135,601,470	
標準財政規模(千円)	70,088,211	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	81.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,103,322			
1 経常収益	1,103,322			
(1) 医業収益	420,813			
(うち修正医業収益)	345,569			
入院収益	136,334			
外来収益	180,530			
診療収入計	316,864			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	103,949			
(うち他会計負担金)	75,244			
(2) 医業外収益	682,509			
(うち国・都道府県補助金)	833			
(うち他会計補助・負担金)	583,475			
(うち長期前受金戻入)	97,220			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,139,174			
2 経常費用	1,139,174			
(1) 医業費用	1,048,322			
職員給与費	507,758	120.7	60.8	92.5
材料費	61,670	14.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	16,688	4.0	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	44,756	10.6	11.8	5.8
減価償却費	168,169	40.0	8.6	13.4
経費	308,880	73.4	22.0	47.6
(うち委託料)	144,340	34.3	11.8	23.6
研究研修費	1,166			
資産減耗費	679			
(2) 医業外費用	90,852			
(うち支払利息)	9,000	2.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-35,852			
純損益	-35,852			
累積欠損金	1,333,045			
経常収支比率	96.9		93.0	95.6
医業収支比率	40.1		83.9	59.3
修正医業収支比率	33.0		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	59.7		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	156.5		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	59.7		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	39.0		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,485,339
1 固定資産	8,253,307
(1) 有形固定資産	7,700,582
(2) 無形固定資産	240
(3) 投資その他の資産	552,485
2 流動資産	2,232,032
(1) 現金及び預金	638,745
(2) 未収金及び未収収益	1,494,518
(3) 貸倒引当金()	8,370
(4) 貯蔵品	107,139
3 繰延資産	-
負債合計	11,880,349
1 固定負債	7,420,495
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,288,939
(2) その他の企業債	313,288
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	739,430
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,078,838
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,126,354
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	630,795
(2) その他の企業債	30,986
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	421,773
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	2,000,000
(8) 未払金及び未払費用	958,371
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	333,500
(1) 長期前受金	5,235,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,902,490
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,395,010
1 資本金	6,022,241
2 剰余金	-7,417,251
(1) 資本剰余金	28,313
(2) 利益剰余金	-7,445,564
負債・資本合計	10,485,339
不良債務	1,263,527
実質資金不足額	1,263,527
資本不足額()	1,395,010
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,061,510
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	654,604	658,719
資本勘定繰入	78,382	78,569
計	732,986	737,288

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,263,527	13.9
令和5年度	362,897	4.1
令和4年度	73,085	0.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	81.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,232,541
健全化法上の資金不足比率(%)	13.5
地財法上の資金不足額(千円)	1,576,815
地財法上の資金不足比率(%)	17.3

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	弘前市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上～300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	168,466	
決算規模(千円)	90,465,116	
標準財政規模(千円)	43,584,805	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	49.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,040			
1 経常収益	12,040			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	12,040			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	12,040			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,040			
2 経常費用	12,040			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	66.2
材料費	-	-	27.1	21.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	10.1
減価償却費	-	-	8.6	9.5
経費	-	-	22.0	28.6
(うち委託料)	-	-	11.8	14.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	12,040			
(うち支払利息)	12,040	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	89.9
医業収支比率	-		83.9	79.3
修正医業収支比率	-		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	-		81.6	77.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	12,040
資本勘定繰入	-	87,426
計	-	99,466

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	八戸市				
病院名	八戸市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	49,124 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	30	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	572	89.3	86.2	85.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	-	47.0	52.8
感染症	6	-	0.1	0.4
計	608	84.0	82.3	82.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.8	13.0

設立団体の状況		
人口(人)	223,415	
決算規模(千円)	107,640,560	
標準財政規模(千円)	55,316,187	
財政力指数	0.63	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	99.7

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	23,709,095				
1 経常収益	23,599,352				
(1) 医業収益	21,747,961				
(うち修正医業収益)	21,411,289				
入院収益	15,369,298				
外来収益	5,438,824				
診療収入計	20,808,122				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	939,839				
(うち他会計負担金)	336,672				
(2) 医業外収益	1,851,391				
(うち国・都道府県補助金)	108,777				
(うち他会計補助・負担金)	985,345				
(うち長期前受金戻入)	459,941				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	109,743				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	25,196,478				
2 経常費用	25,181,375				
(1) 医業費用	23,835,968				
職員給与費	11,554,189	53.1	60.8	53.3	
材料費	6,781,103	31.2	27.1	33.0	
(うち薬品費)	3,207,960	14.8	14.8	18.6	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,573,143	16.4	11.8	14.1	
減価償却費	1,248,851	5.7	8.6	7.4	
経費	4,049,031	18.6	22.0	17.2	
(うち委託料)	2,180,817	10.0	11.8	10.2	
研究研修費	136,649				
資産減耗費	66,145				
(2) 医業外費用	1,345,407				
(うち支払利息)	100,643	0.5	0.9	0.7	
(3) 特別損失	15,103				
経常損益	-1,582,023				
純損益	-1,487,383				
累積欠損金	-				
経常収支比率	93.7		93.0	94.3	
医業収支比率	91.2		83.9	89.6	
修正医業収支比率	89.8		81.0	87.6	
他会計繰入金対経常収益比率	5.6		12.2	7.6	
他会計繰入金対医業収益比率	6.1		14.3	8.5	
他会計繰入金対総収益比率	5.6		12.3	7.6	
実質収益対経常費用比率	88.5		81.6	87.1	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,621,503
1 固定資産	17,862,652
(1) 有形固定資産	17,846,421
(2) 無形固定資産	1,166
(3) 投資その他の資産	15,065
2 流動資産	13,758,851
(1) 現金及び預金	9,147,858
(2) 未収金及び未収収益	4,335,254
(3) 貸倒引当金()	76,087
(4) 貯蔵品	351,826
3 繰延資産	-
負債合計	16,792,937
1 固定負債	8,730,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,317,095
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,401,512
(6) リース債務	11,776
2 流動負債	4,557,754
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,230,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	793,998
(6) リース債務	12,806
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,414,101
(9) 前受金及び前受収益	6,743
3 繰延収益	3,504,800
(1) 長期前受金	9,824,106
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,319,306
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	14,828,566
1 本金	13,706,082
2 剰余金	1,122,484
(1) 資本剰余金	10,000
(2) 利益剰余金	1,112,484
負債・資本合計	31,621,503
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,232,043	1,322,017
資本勘定繰入	1,110,951	1,117,309
計	2,342,994	2,439,326

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	黒石市				
病院名	国保黒石病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,150 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	17	指定病院の状況	救臨 災		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	204	64.7	66.8	64.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	204	64.7	66.8	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	20.9	22.7

設立団体の状況		
人口(人)	31,946	
決算規模(千円)	20,746,540	
標準財政規模(千円)	9,185,827	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	20.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,569,180			
1 経常収益	4,535,153			
(1) 医業収益	3,902,068			
(うち修正医業収益)	3,817,678			
入院収益	2,659,787			
外来収益	1,057,771			
診療収入計	3,717,558			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	184,510			
(うち他会計負担金)	84,390			
(2) 医業外収益	633,085			
(うち国・都道府県補助金)	6,384			
(うち他会計補助・負担金)	365,129			
(うち長期前受金戻入)	238,661			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,027			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,725,097			
2 経常費用	4,717,684			
(1) 医業費用	4,521,593			
職員給与費	2,371,936	60.8	60.8	66.2
材料費	673,266	17.3	27.1	21.2
(うち薬品費)	405,663	10.4	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	264,914	6.8	11.8	10.1
減価償却費	244,074	6.3	8.6	9.5
経費	1,223,184	31.3	22.0	28.6
(うち委託料)	453,939	11.6	11.8	14.4
研究研修費	7,997			
資産減耗費	1,136			
(2) 医業外費用	196,091			
(うち支払利息)	16,724	0.4	0.9	1.0
(3) 特別損失	7,413			
経常損益	-182,531			
純損益	-155,917			
累積欠損金	4,281,311			
経常収支比率	96.1		93.0	89.9
医業収支比率	86.3		83.9	79.3
修正医業収支比率	84.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	86.6		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	5,275,398
1 固定資産	4,347,626
(1) 有形固定資産	4,320,409
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資その他の資産	27,156
2 流動資産	927,772
(1) 現金及び預金	172,013
(2) 未収金及び未収収益	678,754
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	33,085
3 繰延資産	-
負債合計	7,087,281
1 固定負債	2,806,023
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	833,387
(2) その他の企業債	232,644
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	300,000
(5) 引当金	1,127,156
(6) リース債務	312,836
2 流動負債	1,824,477
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	163,819
(2) その他の企業債	24,361
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,717
(6) リース債務	87,654
(7) 一時借入金	1,050,000
(8) 未払金及び未払費用	365,033
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,456,781
(1) 長期前受金	4,987,571
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,530,790
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,811,883
1 本金	61,885
2 剰余金	-1,873,768
(1) 資本剰余金	2,407,543
(2) 利益剰余金	-4,281,311
負債・資本合計	5,275,398
不良債務	732,886
実質資金不足額	732,886
資本不足額()	1,811,883
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	538,108	449,519
資本勘定繰入	122,978	252,029
計	661,086	701,548

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	732,886	18.8
令和5年度	704,674	17.8
令和4年度	593,993	15.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.7
健全化法上の資金不足額(千円)	708,525
健全化法上の資金不足比率(%)	18.1
地財法上の資金不足額(千円)	965,530
地財法上の資金不足比率(%)	24.7

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	十和田市		
病院名	中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	38,172 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨感災地輪
許可公営企業	許可	看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	269	75.9	65.4	60.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	40.0	39.5	41.0
感染症	4	-	-	26.0
計	323	69.4	61.2	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	14.0	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	60,378	
決算規模(千円)	38,681,159	
標準財政規模(千円)	18,928,624	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	26.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,706,407			
1 経常収益	8,698,992			
(1) 医業収益	7,460,721			
(うち修正医業収益)	7,271,054			
入院収益	4,846,843			
外来収益	2,219,838			
診療収入計	7,066,681			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	394,040			
(うち他会計負担金)	189,667			
(2) 医業外収益	1,238,271			
(うち国・都道府県補助金)	25,977			
(うち他会計補助・負担金)	562,649			
(うち長期前受金戻入)	518,918			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,415			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,776,647			
2 経常費用	9,769,523			
(1) 医業費用	9,176,779			
職員給与費	4,736,227	63.5	60.8	61.3
材料費	1,556,710	20.9	27.1	26.2
(うち薬品費)	904,999	12.1	14.8	14.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	583,062	7.8	11.8	11.2
減価償却費	799,278	10.7	8.6	8.5
経費	2,048,207	27.5	22.0	21.8
(うち委託料)	1,062,282	14.2	11.8	11.9
研究研修費	26,963			
資産減耗費	9,394			
(2) 医業外費用	592,744			
(うち支払利息)	172,324	2.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	7,124			
経常損益	-1,070,531			
純損益	-1,070,240			
累積欠損金	4,519,940			
経常収支比率	89.0		93.0	92.2
医業収支比率	81.3		83.9	84.6
修正医業収支比率	79.2		81.0	81.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.2	10.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.3	12.4
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	10.7
実質収益対経常費用比率	81.3		81.6	82.3

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	8,852,606
1 固定資産	7,336,216
(1) 有形固定資産	7,331,100
(2) 無形固定資産	2,716
(3) 投資その他の資産	2,400
2 流動資産	1,516,390
(1) 現金及び預金	14,168
(2) 未収金及び未収収益	1,381,547
(3) 貸倒引当金()	1,322
(4) 貯蔵品	121,997
3 繰延資産	-
負債合計	13,209,660
1 固定負債	8,745,346
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,751,417
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	948,966
(6) リース債務	44,963
2 流動負債	3,846,789
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,027,133
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	338,323
(6) リース債務	18,065
(7) 一時借入金	1,860,000
(8) 未払金及び未払費用	555,690
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	617,525
(1) 長期前受金	2,374,385
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,756,860
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-4,357,054
1 資本金	100,000
2 剰余金	-4,457,054
(1) 資本剰余金	62,886
(2) 利益剰余金	-4,519,940
負債・資本合計	8,852,606
不良債務	1,303,266
実質資金不足額	1,303,266
資本不足額()	4,357,054
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,739,529
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	710,947	752,316
資本勘定繰入	526,801	665,243
計	1,237,748	1,417,559

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	1,303,266	17.5
令和5年度	131,312	1.8
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	60.6
健全化法上の資金不足額(千円)	1,303,266
健全化法上の資金不足比率(%)	17.4
地財法上の資金不足額(千円)	1,303,266
地財法上の資金不足比率(%)	17.4

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
 うち他会計負担金を除いたものと医業外収益から
 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
 占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	三沢市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,700 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	18	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	220	63.4	54.9	62.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	63.4	54.9	62.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	11.7	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	39,152	
決算規模(千円)	25,467,300	
標準財政規模(千円)	11,144,971	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	72.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,122,172			
1 経常収益	5,442,168			
(1) 医業収益	4,546,943			
(うち修正医業収益)	4,360,558			
入院収益	2,424,185			
外来収益	1,648,157			
診療収入計	4,072,342			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	474,601			
(うち他会計負担金)	186,385			
(2) 医業外収益	895,225			
(うち国・都道府県補助金)	4,522			
(うち他会計補助・負担金)	543,456			
(うち長期前受金戻入)	286,676			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	680,004			
(うち他会計繰入金)	680,000			
総費用	6,562,159			
2 経常費用	6,562,159			
(1) 医業費用	6,196,018			
職員給与費	2,736,667	60.2	60.8	66.2
材料費	1,188,374	26.1	27.1	21.2
(うち薬品費)	636,734	14.0	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	551,640	12.1	11.8	10.1
減価償却費	633,469	13.9	8.6	9.5
経費	1,586,315	34.9	22.0	28.6
(うち委託料)	879,570	19.3	11.8	14.4
研究研修費	16,402			
資産減耗費	34,791			
(2) 医業外費用	366,141			
(うち支払利息)	84,936	1.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,119,991			
純損益	-439,987			
累積欠損金	7,514,019			
経常収支比率	82.9		93.0	89.9
医業収支比率	73.4		83.9	79.3
修正医業収支比率	70.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	71.8		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	9,785,723
1 固定資産	8,257,036
(1) 有形固定資産	7,981,303
(2) 無形固定資産	2,380
(3) 投資その他の資産	273,353
2 流動資産	1,528,687
(1) 現金及び預金	274,082
(2) 未収金及び未収収益	1,176,530
(3) 貸倒引当金()	2,268
(4) 貯蔵品	80,343
3 繰延資産	-
負債合計	10,802,461
1 固定負債	4,141,734
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,588,255
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	471,214
(6) リース債務	82,265
2 流動負債	2,650,329
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	332,935
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	201,493
(6) リース債務	56,393
(7) 一時借入金	1,310,000
(8) 未払金及び未払費用	718,959
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,010,398
(1) 長期前受金	9,979,219
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,968,821
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,016,738
1 資本金	6,400,034
2 剰余金	-7,416,772
(1) 資本剰余金	97,247
(2) 利益剰余金	-7,514,019
負債・資本合計	9,785,723
不良債務	788,707
実質資金不足額	788,707
資本不足額()	1,016,738
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,409,841	1,409,841
資本勘定繰入	204,227	204,227
計	1,614,068	1,614,068

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	788,707	17.3
令和5年度	607,092	14.3
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	165.3
健全化法上の資金不足額(千円)	788,707
健全化法上の資金不足比率(%)	17.3
地財法上の資金不足額(千円)	788,707
地財法上の資金不足比率(%)	17.3

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	平内町				
病院名	国保平内中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,364 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	48	70.9	75.7	74.5
療養	48	79.1	81.7	77.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	75.0	78.7	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		7.9	9.0	9.0

設立団体の状況		
人口(人)	10,126	
決算規模(千円)	7,973,004	
標準財政規模(千円)	4,519,305	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	69.4

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,462,752				
1 経常収益	1,462,752				
(1) 医業収益	1,109,724				
(うち修正医業収益)	1,025,449				
入院収益	776,520				
外来収益	215,355				
診療収入計	991,875				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	117,849				
(うち他会計負担金)	84,275				
(2) 医業外収益	353,028				
(うち国・都道府県補助金)	4,436				
(うち他会計補助・負担金)	285,210				
(うち長期前受金戻入)	57,197				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,572,276				
2 経常費用	1,572,276				
(1) 医業費用	1,489,148				
職員給与費	950,291	85.6	60.8	82.0	
材料費	121,607	11.0	27.1	14.2	
(うち薬品費)	33,928	3.1	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	66,123	6.0	11.8	6.1	
減価償却費	79,998	7.2	8.6	12.5	
経費	327,915	29.5	22.0	34.4	
(うち委託料)	142,070	12.8	11.8	16.9	
研究研修費	4,668				
資産減耗費	4,669				
(2) 医業外費用	83,128				
(うち支払利息)	9,417	0.8	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-109,524				
純損益	-109,524				
累積欠損金	1,246,674				
経常収支比率	93.0		93.0	93.1	
医業収支比率	74.5		83.9	69.6	
修正医業収支比率	68.9		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	25.3		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	33.3		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	25.3		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	69.5		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,125,576
1 固定資産	1,877,451
(1) 有形固定資産	1,877,451
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	248,125
(1) 現金及び預金	53,171
(2) 未収金及び未収収益	192,274
(3) 貸倒引当金()	2,219
(4) 貯蔵品	4,898
3 繰延資産	-
負債合計	1,041,198
1 固定負債	452,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	452,150
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	408,836
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	170,242
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	66,574
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	65,916
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	180,212
(1) 長期前受金	2,113,321
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,933,109
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,084,378
1 資本金	941,353
2 剰余金	143,025
(1) 資本剰余金	1,389,699
(2) 利益剰余金	-1,246,674
負債・資本合計	2,125,576
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	369,485	369,485
資本勘定繰入	123,278	131,078
計	492,763	500,563

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	外ヶ浜町				
病院名	外ヶ浜中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,710 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	44	52.5	50.0	66.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	52.5	50.0	66.3
平均在院日数(一般病床のみ)		36.7	29.7	33.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,401	
決算規模(千円)	6,957,325	
標準財政規模(千円)	3,959,380	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	968,377			
1 経常収益	968,368			
(1) 医業収益	365,870			
(うち修正医業収益)	365,870			
入院収益	181,581			
外来収益	140,935			
診療収入計	322,516			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	43,354			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	602,498			
(うち国・都道府県補助金)	27,952			
(うち他会計補助・負担金)	368,284			
(うち長期前受金戻入)	29,513			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,023,369			
2 経常費用	1,022,530			
(1) 医業費用	780,160			
職員給与費	484,312	132.4	60.8	92.5
材料費	72,601	19.8	27.1	14.2
(うち薬品費)	34,443	9.4	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,319	8.3	11.8	5.8
減価償却費	47,996	13.1	8.6	13.4
経費	167,457	45.8	22.0	47.6
(うち委託料)	82,541	22.6	11.8	23.6
研究研修費	751			
資産減耗費	7,043			
(2) 医業外費用	242,370			
(うち支払利息)	715	0.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	839			
経常損益	-54,162			
純損益	-54,992			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.7		93.0	95.6
医業収支比率	46.9		83.9	59.3
修正医業収支比率	46.9		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	100.7		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	58.7		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,652,381
1 固定資産	1,187,699
(1) 有形固定資産	1,155,595
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	32,104
2 流動資産	464,682
(1) 現金及び預金	248,545
(2) 未収金及び未収収益	188,746
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	27,391
3 繰延資産	-
負債合計	697,619
1 固定負債	352,923
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	352,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	50,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,686
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	40,466
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,521
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	294,023
(1) 長期前受金	690,553
(2) 長期前受金収益化累計額()	396,530
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	954,762
1 資本金	849,421
2 剰余金	105,341
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	105,341
負債・資本合計	1,652,381
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	336,284	368,284
資本勘定繰入	42,119	30,298
計	378,403	398,582

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	大鰐町		
病院名	町立大鰐病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	25.6	42.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	12.8	42.1
平均在院日数(一般病床のみ)		-	20.0	20.5

設立団体の状況	
人口(人)	8,665
決算規模(千円)	6,636,684
標準財政規模(千円)	3,845,478
財政力指数	0.22
経常収支比率(%)	99.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	308			
1 経常収益	308			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	308			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	308			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	308			
2 経常費用	308			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	308			
(うち支払利息)	308	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	154	308
資本勘定繰入	2,176	4,352
計	2,330	4,660

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	板柳町		
病院名	国保板柳中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,825 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	45	83.2	77.6	61.2
療養	32	80.0	83.5	76.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	81.9	80.0	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		28.3	24.8	28.1

設立団体の状況		
人口(人)	12,700	
決算規模(千円)	8,486,194	
標準財政規模(千円)	4,472,380	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,089,064			
1 経常収益	1,089,064			
(1) 医業収益	841,187			
(うち修正医業収益)	780,303			
入院収益	564,030			
外来収益	205,017			
診療収入計	769,047			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	72,140			
(うち他会計負担金)	60,884			
(2) 医業外収益	247,877			
(うち国・都道府県補助金)	3,791			
(うち他会計補助・負担金)	161,820			
(うち長期前受金戻入)	18,628			
(うち資本費繰入収益)	59,653			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,080,395			
2 経常費用	1,080,395			
(1) 医業費用	1,034,842			
職員給与費	528,958	62.9	60.8	82.0
材料費	84,404	10.0	27.1	14.2
(うち薬品費)	28,416	3.4	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,255	6.2	11.8	6.1
減価償却費	101,440	12.1	8.6	12.5
経費	315,286	37.5	22.0	34.4
(うち委託料)	121,192	14.4	11.8	16.9
研究研修費	2,074			
資産減耗費	2,680			
(2) 医業外費用	45,553			
(うち支払利息)	12,077	1.4	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損益	8,669			
純損益	8,669			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		93.0	93.1
医業収支比率	81.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	75.4		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.4		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	26.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	20.4		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	80.2		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,669,405
1 固定資産	1,267,887
(1) 有形固定資産	1,267,491
(2) 無形固定資産	396
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	401,518
(1) 現金及び預金	279,576
(2) 未収金及び未収収益	115,360
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,582
3 繰延資産	-
負債合計	872,873
1 固定負債	402,023
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	402,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	251,893
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	171,771
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,276
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,820
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	218,957
(1) 長期前受金	3,351,697
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,132,740
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	796,532
1 資本金	30,934
2 剰余金	765,598
(1) 資本剰余金	340,895
(2) 利益剰余金	424,703
負債・資本合計	1,669,405
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	222,704	222,704
資本勘定繰入	137,042	137,042
計	359,746	359,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	六戸町		
病院名	国保病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	10,447
決算規模(千円)	13,260,162
標準財政規模(千円)	3,963,229
財政力指数	0.41
経常収支比率(%)	84.0
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	588			
1 経常収益	588			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	588			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	588			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	588			
2 経常費用	588			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	92.5
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	5.8
減価償却費	-	-	8.6	13.4
経費	-	-	22.0	47.6
(うち委託料)	-	-	11.8	23.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	588			
(うち支払利息)	588	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	95.6
医業収支比率	-		83.9	59.3
修正医業収支比率	-		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	-		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	294	588
資本勘定繰入	4,206	8,412
計	4,500	9,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	おいらせ町				
病院名	国民健康保険おいらせ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,817 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	78	66.2	64.3	59.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	66.2	64.3	59.6
平均在院日数(一般病床のみ)		27.3	30.0	24.7

設立団体の状況		
人口(人)	24,273	
決算規模(千円)	13,019,357	
標準財政規模(千円)	7,117,173	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,000,119				
1 経常収益	1,000,119				
(1) 医業収益	828,390				
(うち修正医業収益)	775,931				
入院収益	580,295				
外来収益	156,884				
診療収入計	737,179				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	91,211				
(うち他会計負担金)	52,459				
(2) 医業外収益	171,729				
(うち国・都道府県補助金)	731				
(うち他会計補助・負担金)	149,330				
(うち長期前受金戻入)	16,555				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,068,500				
2 経常費用	1,068,500				
(1) 医業費用	1,034,230				
職員給与費	613,069	74.0	60.8	82.0	
材料費	85,669	10.3	27.1	14.2	
(うち薬品費)	29,945	3.6	14.8	7.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,119	5.0	11.8	6.1	
減価償却費	77,258	9.3	8.6	12.5	
経費	256,601	31.0	22.0	34.4	
(うち委託料)	154,258	18.6	11.8	16.9	
研究研修費	1,523				
資産減耗費	110				
(2) 医業外費用	34,270				
(うち支払利息)	466	0.1	0.9	1.2	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-68,381				
純損益	-68,381				
累積欠損金	166,279				
経常収支比率	93.6		93.0	93.1	
医業収支比率	80.1		83.9	69.6	
修正医業収支比率	75.0		81.0	65.2	
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		12.2	26.7	
他会計繰入金対医業収益比率	24.4		14.3	38.3	
他会計繰入金対総収益比率	20.2		12.3	26.8	
実質収益対経常費用比率	74.7		81.6	68.2	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,712,801
1 固定資産	645,087
(1) 有形固定資産	606,365
(2) 無形固定資産	5,272
(3) 投資その他の資産	33,450
2 流動資産	1,067,714
(1) 現金及び預金	947,488
(2) 未収金及び未収収益	125,700
(3) 貸倒引当金()	6,612
(4) 貯蔵品	1,138
3 繰延資産	-
負債合計	286,096
1 固定負債	72,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	72,810
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	128,940
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,630
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,548
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,301
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	84,346
(1) 長期前受金	340,961
(2) 長期前受金収益化累計額()	256,615
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,426,705
1 本金	1,589,584
2 剰余金	-162,879
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-162,879
負債・資本合計	1,712,801
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	201,789	201,789
資本勘定繰入	27,010	27,010
計	228,799	228,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 青森県
市町村・組合名	三戸町			
病院名	国保三戸中央病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	10,616 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	10	指定病院の状況	救へ	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	45	54.4	48.8	53.7
療養	39	67.2	62.2	64.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	59.6	53.4	56.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	18.4	20.8

設立団体の状況		
人口(人)	9,082	
決算規模(千円)	6,792,236	
標準財政規模(千円)	4,231,644	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	93.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,783,877			
1 経常収益	1,650,203			
(1) 医業収益	1,214,935			
(うち修正医業収益)	1,102,218			
入院収益	633,852			
外来収益	410,759			
診療収入計	1,044,611			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	170,324			
(うち他会計負担金)	112,717			
(2) 医業外収益	435,268			
(うち国・都道府県補助金)	7,343			
(うち他会計補助・負担金)	299,388			
(うち長期前受金戻入)	117,929			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	133,674			
(うち他会計繰入金)	133,674			
総費用	1,811,219			
2 経常費用	1,810,996			
(1) 医業費用	1,721,171			
職員給与費	964,560	79.4	60.8	82.0
材料費	145,362	12.0	27.1	14.2
(うち薬品費)	95,215	7.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,147	4.1	11.8	6.1
減価償却費	130,060	10.7	8.6	12.5
経費	464,998	38.3	22.0	34.4
(うち委託料)	198,934	16.4	11.8	16.9
研究研修費	2,884			
資産減耗費	13,307			
(2) 医業外費用	89,825			
(うち支払利息)	25,233	2.1	0.9	1.2
(3) 特別損失	223			
経常損益	-160,793			
純損益	-27,342			
累積欠損金	1,159,340			
経常収支比率	91.1		93.0	93.1
医業収支比率	70.6		83.9	69.6
修正医業収支比率	64.0		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	25.0		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	33.9		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	30.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	68.4		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,473,314
1 固定資産	4,022,912
(1) 有形固定資産	3,960,072
(2) 無形固定資産	848
(3) 投資その他の資産	61,992
2 流動資産	450,402
(1) 現金及び預金	153,586
(2) 未収金及び未収収益	300,790
(3) 貸倒引当金()	9,422
(4) 貯蔵品	5,448
3 繰延資産	-
負債合計	3,024,044
1 固定負債	1,195,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	859,781
(2) その他の企業債	77,170
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	186,506
(6) リース債務	72,172
2 流動負債	690,001
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	231,901
(2) その他の企業債	7,715
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	75,830
(6) リース債務	12,663
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	52,673
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,138,414
(1) 長期前受金	2,347,499
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,209,085
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,449,270
1 本金	775,559
2 剰余金	673,711
(1) 資本剰余金	1,833,051
(2) 利益剰余金	-1,159,340
負債・資本合計	4,473,314
不良債務	7,698
実質資金不足額	7,698
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	412,105	545,779
資本勘定繰入	155,508	171,914
計	567,613	717,693

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	7,698	0.6
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	84,868
地財法上の資金不足比率(%)	6.9

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	五戸町				
病院名	国保五戸総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,530 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	120	43.1	41.5	43.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	43.1	41.5	43.6
平均在院日数(一般病床のみ)		29.3	27.7	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	16,042	
決算規模(千円)	10,908,040	
標準財政規模(千円)	6,372,579	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	88.1	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用	全国平均	類似平均	
総収益	2,328,352				
1 経常収益	1,669,352				
(1) 医業収益	1,410,204				
(うち修正医業収益)	1,237,978				
入院収益	782,189				
外来収益	316,287				
診療収入計	1,098,476				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	311,728				
(うち他会計負担金)	172,226				
(2) 医業外収益	259,148				
(うち国・都道府県補助金)	3,367				
(うち他会計補助・負担金)	243,885				
(うち長期前受金戻入)	8,057				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	659,000				
(うち他会計繰入金)	659,000				
総費用	2,349,396				
2 経常費用	2,337,378				
(1) 医業費用	2,235,459				
職員給与費	1,117,868	79.3	60.8	69.3	
材料費	146,442	10.4	27.1	18.4	
(うち薬品費)	77,928	5.5	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	64,349	4.6	11.8	9.1	
減価償却費	188,674	13.4	8.6	10.8	
経費	777,981	55.2	22.0	29.9	
(うち委託料)	456,080	32.3	11.8	13.7	
研究研修費	3,354				
資産減耗費	1,140				
(2) 医業外費用	101,919				
(うち支払利息)	16,179	1.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	12,018				
経常損益	-668,026				
純損益	-21,044				
累積欠損金	4,014,893				
経常収支比率	71.4		93.0	91.6	
医業収支比率	63.1		83.9	77.4	
修正医業収支比率	55.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	46.2		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	53.6		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	4,757,450
1 固定資産	3,691,828
(1) 有形固定資産	3,531,514
(2) 無形固定資産	1,218
(3) 投資その他の資産	159,096
2 流動資産	1,065,622
(1) 現金及び預金	222,330
(2) 未収金及び未収収益	831,549
(3) 貸倒引当金()	4,551
(4) 貯蔵品	8,720
3 繰延資産	-
負債合計	1,377,853
1 固定負債	514,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	467,085
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	47,196
2 流動負債	765,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,913
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	82,852
(6) リース債務	29,438
(7) 一時借入金	450,000
(8) 未払金及び未払費用	93,371
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,155
(1) 長期前受金	259,972
(2) 長期前受金収益化累計額()	161,817
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,379,597
1 資本金	7,393,990
2 剰余金	-4,014,393
(1) 資本剰余金	500
(2) 利益剰余金	-4,014,893
負債・資本合計	4,757,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,111	1,075,111
資本勘定繰入	283,098	283,098
計	699,209	1,358,209

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	284.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	南部町				
病院名	国民健康保険南部町医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,909 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	26	68.3	67.6	65.5
療養	40	78.9	81.0	76.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	74.7	75.7	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	21.1	19.5

設立団体の状況	
人口(人)	16,809
決算規模(千円)	11,541,865
標準財政規模(千円)	6,808,945
財政力指数	0.30
経常収支比率(%)	84.9
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	962,253			
1 経常収益	962,253			
(1) 医業収益	747,875			
(うち修正医業収益)	726,172			
入院収益	370,508			
外来収益	270,086			
診療収入計	640,594			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	107,281			
(うち他会計負担金)	21,703			
(2) 医業外収益	214,378			
(うち国・都道府県補助金)	2,515			
(うち他会計補助・負担金)	155,040			
(うち長期前受金戻入)	49,289			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,237,379			
2 経常費用	1,234,157			
(1) 医業費用	1,176,212			
職員給与費	659,742	88.2	60.8	82.0
材料費	122,174	16.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	59,230	7.9	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,400	6.6	11.8	6.1
減価償却費	114,072	15.3	8.6	12.5
経費	277,169	37.1	22.0	34.4
(うち委託料)	161,105	21.5	11.8	16.9
研究研修費	1,746			
資産減耗費	1,309			
(2) 医業外費用	57,945			
(うち支払利息)	13,209	1.8	0.9	1.2
(3) 特別損失	3,222			
経常損益	-271,904			
純損益	-275,126			
累積欠損金	496,480			
経常収支比率	78.0		93.0	93.1
医業収支比率	63.6		83.9	69.6
修正医業収支比率	61.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	23.6		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	18.4		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	63.6		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,273,010
1 固定資産	2,085,269
(1) 有形固定資産	1,522,430
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	562,839
2 流動資産	187,741
(1) 現金及び預金	80,848
(2) 未収金及び未収収益	105,940
(3) 貸倒引当金()	3,500
(4) 貯蔵品	4,453
3 繰延資産	-
負債合計	1,625,598
1 固定負債	1,168,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,168,769
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	204,970
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	121,186
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,283
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,919
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	251,859
(1) 長期前受金	772,407
(2) 長期前受金収益化累計額()	520,548
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	647,412
1 本金	1,093,892
2 剰余金	-446,480
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-446,480
負債・資本合計	2,273,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	176,743	176,743
資本勘定繰入	69,877	71,677
計	246,620	248,420

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 青森県	
市町村・組合名	中部上北広域事業組合		
病院名	公立七戸病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,593 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	8	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	70	54.7	37.8	47.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	54.7	37.8	47.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	14.7	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,505,194	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	115.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,065,031			
1 経常収益	2,064,592			
(1) 医業収益	1,279,356			
(うち修正医業収益)	1,127,411			
入院収益	702,051			
外来収益	303,120			
診療収入計	1,005,171			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	274,185			
(うち他会計負担金)	151,945			
(2) 医業外収益	785,236			
(うち国・都道府県補助金)	57,709			
(うち他会計補助・負担金)	620,122			
(うち長期前受金戻入)	76,965			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	439			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,970,284			
2 経常費用	1,968,385			
(1) 医業費用	1,873,199			
職員給与費	928,909	72.6	60.8	82.0
材料費	231,347	18.1	27.1	14.2
(うち薬品費)	61,976	4.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	156,181	12.2	11.8	6.1
減価償却費	132,267	10.3	8.6	12.5
経費	576,682	45.1	22.0	34.4
(うち委託料)	306,749	24.0	11.8	16.9
研究研修費	2,692			
資産減耗費	1,302			
(2) 医業外費用	95,186			
(うち支払利息)	5,864	0.5	0.9	1.2
(3) 特別損失	1,899			
経常損益	96,207			
純損益	94,747			
累積欠損金	239,916			
経常収支比率	104.9		93.0	93.1
医業収支比率	68.3		83.9	69.6
修正医業収支比率	60.2		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	37.4		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	60.3		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	37.4		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	65.7		81.6	68.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	1,290,586
1 固定資産	1,093,882
(1) 有形固定資産	1,069,882
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	24,000
2 流動資産	196,704
(1) 現金及び預金	5,510
(2) 未収金及び未収収益	186,236
(3) 貸倒引当金()	289
(4) 貯蔵品	5,247
3 繰延資産	-
負債合計	1,455,809
1 固定負債	363,775
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	311,942
(2) その他の企業債	51,833
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	324,489
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	80,596
(2) その他の企業債	10,367
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,461
(6) リース債務	2,417
(7) 一時借入金	88,000
(8) 未払金及び未払費用	70,516
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	767,545
(1) 長期前受金	3,540,695
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,773,150
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-165,223
1 本金	44,693
2 剰余金	-209,916
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-209,916
負債・資本合計	1,290,586
不良債務	47,189
実質資金不足額	47,189
資本不足額()	165,223
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	472,067	772,067
資本勘定繰入	52,533	52,533
計	524,600	824,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	47,189	3.7
令和5年度	127,733	9.7
令和4年度	207,599	14.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.8
健全化法上の資金不足額(千円)	36,822
健全化法上の資金不足比率(%)	2.8
地財法上の資金不足額(千円)	99,022
地財法上の資金不足比率(%)	7.7

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター				
病院名	むつ総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	44,028 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	376	73.6	68.9	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	54	77.1	70.5	71.5
感染症	4	-	-	-
計	434	73.3	68.5	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	15.9	17.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	11,443,803				
1 経常収益	11,441,261				
(1) 医業収益	9,196,115				
(うち修正医業収益)	8,990,567				
入院収益	5,190,878				
外来収益	3,525,436				
診療収入計	8,716,314				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	479,801				
(うち他会計負担金)	205,548				
(2) 医業外収益	2,245,146				
(うち国・都道府県補助金)	481,391				
(うち他会計補助・負担金)	1,156,615				
(うち長期前受金戻入)	556,362				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	2,542				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	12,119,217				
2 経常費用	12,099,743				
(1) 医業費用	11,572,061				
職員給与費	5,696,928	61.9	60.8	58.1	
材料費	2,722,337	29.6	27.1	29.1	
(うち薬品費)	1,605,629	17.5	14.8	15.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,019,084	11.1	11.8	12.7	
減価償却費	798,003	8.7	8.6	8.1	
経費	2,245,129	24.4	22.0	18.7	
(うち委託料)	1,123,666	12.2	11.8	10.4	
研究研修費	96,394				
資産減耗費	13,270				
(2) 医業外費用	527,682				
(うち支払利息)	29,809	0.3	0.9	0.9	
(3) 特別損失	19,474				
経常損益	-658,482				
純損益	-675,414				
累積欠損金	2,557,409				
経常収支比率	94.6		93.0	93.4	
医業収支比率	79.5		83.9	87.3	
修正医業収支比率	77.7		81.0	84.5	
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.2	9.8	
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.3	11.0	
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.3	9.8	
実質収益対経常費用比率	83.3		81.6	84.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,524,316
1 固定資産	8,358,809
(1) 有形固定資産	8,258,610
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	93,143
2 流動資産	5,165,507
(1) 現金及び預金	178,559
(2) 未収金及び未収収益	3,631,805
(3) 貸倒引当金()	34,231
(4) 貯蔵品	203,226
3 繰延資産	-
負債合計	14,649,062
1 固定負債	4,057,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,660,126
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,344,525
(6) リース債務	52,784
2 流動負債	6,207,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	695,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	383,639
(6) リース債務	17,838
(7) 一時借入金	3,600,000
(8) 未払金及び未払費用	696,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,383,897
(1) 長期前受金	14,502,449
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,118,552
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,124,746
1 本金	342,192
2 剰余金	-1,466,938
(1) 資本剰余金	575,880
(2) 利益剰余金	-2,042,818
負債・資本合計	13,524,316
不良債務	346,689
実質資金不足額	346,689
資本不足額()	1,124,746
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,271,576	1,362,163
資本勘定繰入	450,859	590,687
計	1,722,435	1,952,850

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	346,689	3.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	346,689
地財法上の資金不足比率(%)	3.4

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター				
病院名	国保大間病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,928 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	48	56.8	62.1	53.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	56.8	62.1	53.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	16.4	16.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,043,320			
1 経常収益	1,043,064			
(1) 医業収益	797,597			
(うち修正医業収益)	751,791			
入院収益	338,120			
外来収益	353,696			
診療収入計	691,816			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	105,781			
(うち他会計負担金)	45,806			
(2) 医業外収益	245,467			
(うち国・都道府県補助金)	269			
(うち他会計補助・負担金)	192,560			
(うち長期前受金戻入)	44,761			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	256			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,142,932			
2 経常費用	1,141,211			
(1) 医業費用	1,081,901			
職員給与費	613,846	77.0	60.8	92.5
材料費	146,787	18.4	27.1	14.2
(うち薬品費)	63,960	8.0	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,103	9.0	11.8	5.8
減価償却費	105,127	13.2	8.6	13.4
経費	208,807	26.2	22.0	47.6
(うち委託料)	87,538	11.0	11.8	23.6
研究研修費	3,718			
資産減耗費	3,616			
(2) 医業外費用	59,310			
(うち支払利息)	1,545	0.2	0.9	0.9
(3) 特別損失	1,721			
経常損益	-98,147			
純損益	-99,612			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.4		93.0	95.6
医業収支比率	73.7		83.9	59.3
修正医業収支比率	69.5		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.9		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	22.8		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	70.5		81.6	60.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,524,316
1 固定資産	8,358,809
(1) 有形固定資産	8,258,610
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	93,143
2 流動資産	5,165,507
(1) 現金及び預金	178,559
(2) 未収金及び未収収益	3,631,805
(3) 貸倒引当金()	34,231
(4) 貯蔵品	203,226
3 繰延資産	-
負債合計	14,649,062
1 固定負債	4,057,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,660,126
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,344,525
(6) リース債務	52,784
2 流動負債	6,207,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	695,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	383,639
(6) リース債務	17,838
(7) 一時借入金	3,600,000
(8) 未払金及び未払費用	696,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,383,897
(1) 長期前受金	14,502,449
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,118,552
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,124,746
1 本金	342,192
2 剰余金	-1,466,938
(1) 資本剰余金	575,880
(2) 利益剰余金	-2,042,818
負債・資本合計	13,524,316
不良債務	346,689
実質資金不足額	346,689
資本不足額()	1,124,746
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	149,239	238,366
資本勘定繰入	33,175	12,800
計	182,414	251,166

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	346,689	3.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	346,689
地財法上の資金不足比率(%)	3.4

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	一部事務組合下北医療センター		
病院名	むつりハビリテーション病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,054 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	2	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	25:1
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	80	89.3	59.3	60.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	89.3	59.3	60.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	272,936			
1 経常収益	272,936			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	272,936			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	200,947			
(うち長期前受金戻入)	71,961			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	273,755			
2 経常費用	273,726			
(1) 医業費用	264,401			
職員給与費	28,572	-	60.8	82.0
材料費	-	-	27.1	14.2
(うち薬品費)	-	-	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	6.1
減価償却費	70,873	-	8.6	12.5
経費	163,647	-	22.0	34.4
(うち委託料)	14,554	-	11.8	16.9
研究研修費	-			
資産減耗費	1,309			
(2) 医業外費用	9,325			
(うち支払利息)	4,895	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	29			
経常損	-790			
純損	-819			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.7		93.0	93.1
医業収支比率	-		83.9	69.6
修正医業収支比率	-		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	73.6		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	73.6		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	26.3		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,524,316
1 固定資産	8,358,809
(1) 有形固定資産	8,258,610
(2) 無形固定資産	7,056
(3) 投資その他の資産	93,143
2 流動資産	5,165,507
(1) 現金及び預金	178,559
(2) 未収金及び未収収益	3,631,805
(3) 貸倒引当金()	34,231
(4) 貯蔵品	203,226
3 繰延資産	-
負債合計	14,649,062
1 固定負債	4,057,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,660,126
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,344,525
(6) リース債務	52,784
2 流動負債	6,207,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	695,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	383,639
(6) リース債務	17,838
(7) 一時借入金	3,600,000
(8) 未払金及び未払費用	696,514
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,383,897
(1) 長期前受金	14,502,449
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,118,552
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-1,124,746
1 本金	342,192
2 剰余金	-1,466,938
(1) 資本剰余金	575,880
(2) 利益剰余金	-2,042,818
負債・資本合計	13,524,316
不良債務	346,689
実質資金不足額	346,689
資本不足額()	1,124,746
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	169,227	200,947
資本勘定繰入	36,661	73,282
計	205,888	274,229

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	346,689	3.5
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	346,689
地財法上の資金不足比率(%)	3.4

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	北部上北広域事務組合		
病院名	公立野辺地病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	14,378 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	15	指定病院の状況	救へ
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	120	75.6	73.0	74.7
療養	31	72.7	71.9	80.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	151	75.0	72.8	75.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.9	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	2,430,948	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,912,888			
1 経常収益	2,909,783			
(1) 医業収益	2,522,644			
(うち修正医業収益)	2,277,229			
入院収益	1,481,379			
外来収益	661,840			
診療収入計	2,143,219			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	379,425			
(うち他会計負担金)	245,415			
(2) 医業外収益	387,139			
(うち国・都道府県補助金)	5,545			
(うち他会計補助・負担金)	205,839			
(うち長期前受金戻入)	92,010			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,105			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,946,856			
2 経常費用	2,946,856			
(1) 医業費用	2,812,235			
職員給与費	1,729,718	68.6	60.8	69.3
材料費	337,048	13.4	27.1	18.4
(うち薬品費)	132,050	5.2	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	185,180	7.3	11.8	9.1
減価償却費	184,540	7.3	8.6	10.8
経費	554,461	22.0	22.0	29.9
(うち委託料)	262,012	10.4	11.8	13.7
研究研修費	3,148			
資産減耗費	3,320			
(2) 医業外費用	134,621			
(うち支払利息)	2,545	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	-37,073			
純損益	-33,968			
累積欠損金	212,431			
経常収支比率	98.7		93.0	91.6
医業収支比率	89.7		83.9	77.4
修正医業収支比率	81.0		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.5		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.9		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	15.5		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	83.4		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,373,066
1 固定資産	1,815,002
(1) 有形固定資産	1,764,958
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	49,241
2 流動資産	558,064
(1) 現金及び預金	136,757
(2) 未収金及び未収収益	392,711
(3) 貸倒引当金()	2,643
(4) 貯蔵品	31,239
3 繰延資産	-
負債合計	1,631,670
1 固定負債	539,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	539,977
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	299,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	62,441
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,106
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	113,404
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	791,742
(1) 長期前受金	2,522,770
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,731,028
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	741,396
1 資本金	952,221
2 剰余金	-210,825
(1) 資本剰余金	1,606
(2) 利益剰余金	-212,431
負債・資本合計	2,373,066
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	451,254	451,254
資本勘定繰入	48,758	55,958
計	500,012	507,212

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合		
病院名	つがる総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	36,872 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感災輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	390	68.5	69.7	67.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	54.2	63.9	54.4
感染症	4	6.4	12.2	44.6
計	438	66.4	68.6	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.1	14.3

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	90,456	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	44.6
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,352,441			
1 経常収益	12,301,292			
(1) 医業収益	10,615,552			
(うち修正医業収益)	10,556,747			
入院収益	6,965,591			
外来収益	3,331,086			
診療収入計	10,296,677			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	318,875			
(うち他会計負担金)	58,805			
(2) 医業外収益	1,685,740			
(うち国・都道府県補助金)	19,265			
(うち他会計補助・負担金)	1,040,585			
(うち長期前受金戻入)	460,404			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	51,149			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,750,421			
2 経常費用	13,584,580			
(1) 医業費用	12,909,703			
職員給与費	6,309,357	59.4	60.8	58.1
材料費	2,963,019	27.9	27.1	29.1
(うち薬品費)	1,373,263	12.9	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,589,756	15.0	11.8	12.7
減価償却費	918,294	8.7	8.6	8.1
経費	2,662,963	25.1	22.0	18.7
(うち委託料)	1,358,650	12.8	11.8	10.4
研究研修費	32,447			
資産減耗費	23,623			
(2) 医業外費用	674,877			
(うち支払利息)	10,604	0.1	0.9	0.9
(3) 特別損失	165,841			
経常損益	-1,283,288			
純損益	-1,397,980			
累積欠損金	3,746,780			
経常収支比率	90.6		93.0	93.4
医業収支比率	82.2		83.9	87.3
修正医業収支比率	81.8		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.4		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	82.5		81.6	84.3

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,020,202
1 固定資産	12,166,107
(1) 有形固定資産	11,198,378
(2) 無形固定資産	35,627
(3) 投資その他の資産	932,102
2 流動資産	6,854,095
(1) 現金及び預金	4,574,025
(2) 未収金及び未収収益	2,254,959
(3) 貸倒引当金()	81,605
(4) 貯蔵品	104,145
3 繰延資産	-
負債合計	18,634,058
1 固定負債	5,747,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,023,744
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	723,802
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,001,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	499,246
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	575,525
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	480,000
(8) 未払金及び未払費用	1,410,401
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,885,401
(1) 長期前受金	17,447,466
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,562,065
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	386,144
1 本金	5,046,598
2 剰余金	-4,660,454
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,660,454
負債・資本合計	19,020,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,088,102	1,099,390
資本勘定繰入	298,036	298,036
計	1,386,138	1,397,426

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	かなぎ病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,230 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	6	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	50	89.5	89.0	81.9
療養	20	-	-	63.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	63.9	63.5	76.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	14.7	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	90,456	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,328,954			
1 経常収益	1,328,643			
(1) 医業収益	965,261			
(うち修正医業収益)	864,746			
入院収益	570,023			
外来収益	265,315			
診療収入計	835,338			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	129,923			
(うち他会計負担金)	100,515			
(2) 医業外収益	363,382			
(うち国・都道府県補助金)	5,034			
(うち他会計補助・負担金)	295,031			
(うち長期前受金戻入)	60,835			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	311			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,571,824			
2 経常費用	1,571,824			
(1) 医業費用	1,526,391			
職員給与費	940,886	97.5	60.8	82.0
材料費	131,793	13.7	27.1	14.2
(うち薬品費)	36,926	3.8	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	86,649	9.0	11.8	6.1
減価償却費	131,379	13.6	8.6	12.5
経費	320,502	33.2	22.0	34.4
(うち委託料)	194,384	20.1	11.8	16.9
研究研修費	1,516			
資産減耗費	315			
(2) 医業外費用	45,433			
(うち支払利息)	153	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-243,181			
純損失	-242,870			
累積欠損金	675,882			
経常収支比率	84.5		93.0	93.1
医業収支比率	63.2		83.9	69.6
修正医業収支比率	56.7		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	29.8		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	29.8		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	59.4		81.6	68.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,020,202
1 固定資産	12,166,107
(1) 有形固定資産	11,198,378
(2) 無形固定資産	35,627
(3) 投資その他の資産	932,102
2 流動資産	6,854,095
(1) 現金及び預金	4,574,025
(2) 未収金及び未収収益	2,254,959
(3) 貸倒引当金()	81,605
(4) 貯蔵品	104,145
3 繰延資産	-
負債合計	18,634,058
1 固定負債	5,747,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,023,744
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	723,802
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,001,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	499,246
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	575,525
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	480,000
(8) 未払金及び未払費用	1,410,401
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,885,401
(1) 長期前受金	17,447,466
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,562,065
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	386,144
1 本金	5,046,598
2 剰余金	-4,660,454
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,660,454
負債・資本合計	19,020,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	395,546	395,546
資本勘定繰入	33,277	33,277
計	428,823	428,823

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				青森県	
市町村・組合名	つがる西北五広域連合				
病院名	鱈ヶ沢病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,616 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救 へ		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	60	77.8	78.7	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	77.8	78.7	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	13.1	11.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	90,456	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,405,120			
1 経常収益	1,401,478			
(1) 医業収益	1,052,498			
(うち修正医業収益)	970,867			
入院収益	569,485			
外来収益	383,194			
診療収入計	952,679			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	99,819			
(うち他会計負担金)	81,631			
(2) 医業外収益	348,980			
(うち国・都道府県補助金)	8,984			
(うち他会計補助・負担金)	302,713			
(うち長期前受金戻入)	31,882			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,642			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,524,077			
2 経常費用	1,523,632			
(1) 医業費用	1,471,306			
職員給与費	775,535	73.7	60.8	82.0
材料費	171,261	16.3	27.1	14.2
(うち薬品費)	74,095	7.0	14.8	7.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,166	9.2	11.8	6.1
減価償却費	116,362	11.1	8.6	12.5
経費	402,904	38.3	22.0	34.4
(うち委託料)	215,089	20.4	11.8	16.9
研究研修費	2,641			
資産減耗費	2,603			
(2) 医業外費用	52,326			
(うち支払利息)	119	-	0.9	1.2
(3) 特別損失	445			
経常損益	-122,154			
純損益	-118,957			
累積欠損金	237,792			
経常収支比率	92.0		93.0	93.1
医業収支比率	71.5		83.9	69.6
修正医業収支比率	66.0		81.0	65.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.4		12.2	26.7
他会計繰入金対医業収益比率	36.5		14.3	38.3
他会計繰入金対総収益比率	27.4		12.3	26.8
実質収益対経常費用比率	66.8		81.6	68.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,020,202
1 固定資産	12,166,107
(1) 有形固定資産	11,198,378
(2) 無形固定資産	35,627
(3) 投資その他の資産	932,102
2 流動資産	6,854,095
(1) 現金及び預金	4,574,025
(2) 未収金及び未収収益	2,254,959
(3) 貸倒引当金()	81,605
(4) 貯蔵品	104,145
3 繰延資産	-
負債合計	18,634,058
1 固定負債	5,747,546
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,023,744
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	723,802
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,001,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	499,246
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	575,525
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	480,000
(8) 未払金及び未払費用	1,410,401
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,885,401
(1) 長期前受金	17,447,466
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,562,065
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	386,144
1 本金	5,046,598
2 剰余金	-4,660,454
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,660,454
負債・資本合計	19,020,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	384,344	384,344
資本勘定繰入	32,782	32,782
計	417,126	417,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。